

6月14日 誠真会館 審査会 秋津道場 合否結果

審査内容

氏名	基本手技	基本蹴り技	移動手技	移動足技	型	組手	補強	合・否	コメント
幼・少年部									
水村 喜翔	8	9	9	8	9	/	○	黄帯合格	基本の内受けにミスがありました。型は稽古では何度か回り方の間違いがありました。きちんと出来ていました。もう少し力強さがあるとよいです。普段から心掛けると良くなります。
水村 碧羽	8	9	10	10	10	/	○	黄帯合格	基本の内受けにミスがありました。全体的によく出来ていました。型試合に向けて稽古に取り組みましょう。腕立て伏せの時間にお腹が下がっているのを、普段から行う事で、技の力強さとキレに繋がります。継続する事が大事です。
小泉 作太郎	8	9	9	10	9	/	○	黄帯合格	審査前に緊張からか腹痛になり心配しましたが、最後までやりきれたのは良かったです。前屈立ちでバランスを崩す事があったので、しっかり立つ事を意識して稽古しましょう。待っている時にあくびするのは良くありません。
小泉 郁	8	9	10	10	9	/	◎	黄帯合格	全体的によく出来ています。細かい点を修正して行きましょう。組手試合出場期待しています。
瀬田 慶	8	8	8	8	8	/	◎	オレンジ帯合格	全体的にキレと力強さがもう少しあると良いです。型の時にミスがありました。4月試合では勝つ事が出来たのもっと自信を持って稽古すれば更に向上します。休憩時間に走り回るのは良くありません。
山口 朝陽	8	8	8	8	8	/	◎	オレンジ帯合格	全体的にふらつきやブレがあり足腰と体軸が弱いので、普段の稽古以外でもバランスとしっかり体を落とす事を行うと、向上します。待っている時にあくびするのは良くありません。
川畑 史弥	9	9	9	9	9	/	◎	オレンジ帯合格	白帯の時と比べると、とても良くなっています。特に蹴りが高く上がっていました。立ち方が高いので、もう少し落とせると良いです。以前は居残り稽古勤めても遣らない事がありましたが、最近では自ら進んでやる姿勢はとても良いです。
■ 赤帯以上から、審査基準が厳しくなります。									
福島 慎士	9	10	10	10	9	9	◎	水色帯合格	全体的によく出来ています。後屈立ちが揺らいでいたので、1度でしっかりと立てるようにしましょう。休憩時間に走り回るのは良くありません。組手では他道場の指導員に寝られました。圧力の強い相手に対しての対応が出来ていませんでしたので改善すればもっと勝てるようになります。
福島 さくら	10	10	10	10	10	10	◎	臙脂帯合格	安定した基本～型の動作が出来ております。時に他道場の指導員から寝られた足技は素晴らしいです。課題であった組手もかなり向上しました。よって飛び級とします。組手と型の両方の試合を期待します。

菊永 礼嶺	10	10	10	10	10	9	◎	紫帯合格	安定した基本～型の動作ができております。特に足技は素晴らしい。 組手で技の組み立て方が出来ていなかったのが惜しいです。自分の長所を活かせていないのはもったいないので、直ぐには出来ないかもしれませんが、地道にコツコツ積み上げる事で必ずもつと強くなれます。期待しています。
一般部									
福島 佳子	10	10	10	10	10		○	オレンジ帯合格	安定した基本～型の動作ができております。騎馬立ちが高かったのもう少し落とせたら更に良いです。型は他道場の指導員に褒められる位良かったです。よって飛び級とします。でも現状に満足せずに更なる向上を目指して下さい。型試合期待しています。
垣本 久美	10	10	10	10	10		◎	オレンジ帯合格	道着を着用する様になってから短期間でここまでの出来映えは大変立派です。安定した基本～型の動作ができております。足技は他道場の指導員に褒められる位良かったです。よって飛び級とします。出来れば組手試合出ると勝敗よりも、経験する事でお子さんへよりの確なアドバイスが出来る様になります。但し無理は禁物です。

※補強審査は、一般は黄帯以上から、幼・少年部は、オレンジ帯以上から審査結果に影響致します。  
 ※6点以下は、一つでもあれば不合格もしくは、保留になります。